

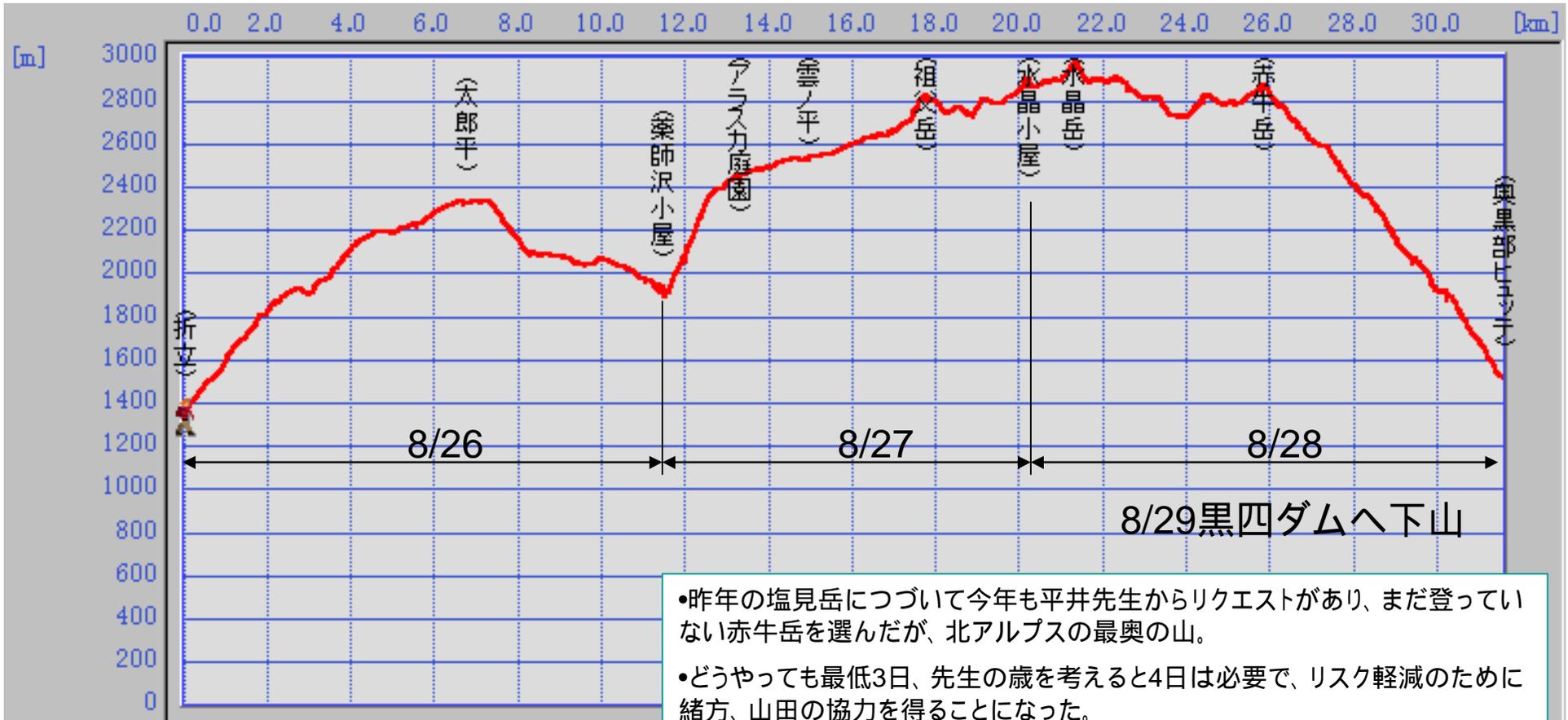
# 北アルプス縦走・赤牛岳2864.2m登山

2011年8月25～29日

1000山登山 第742番赤牛岳

## メンバー

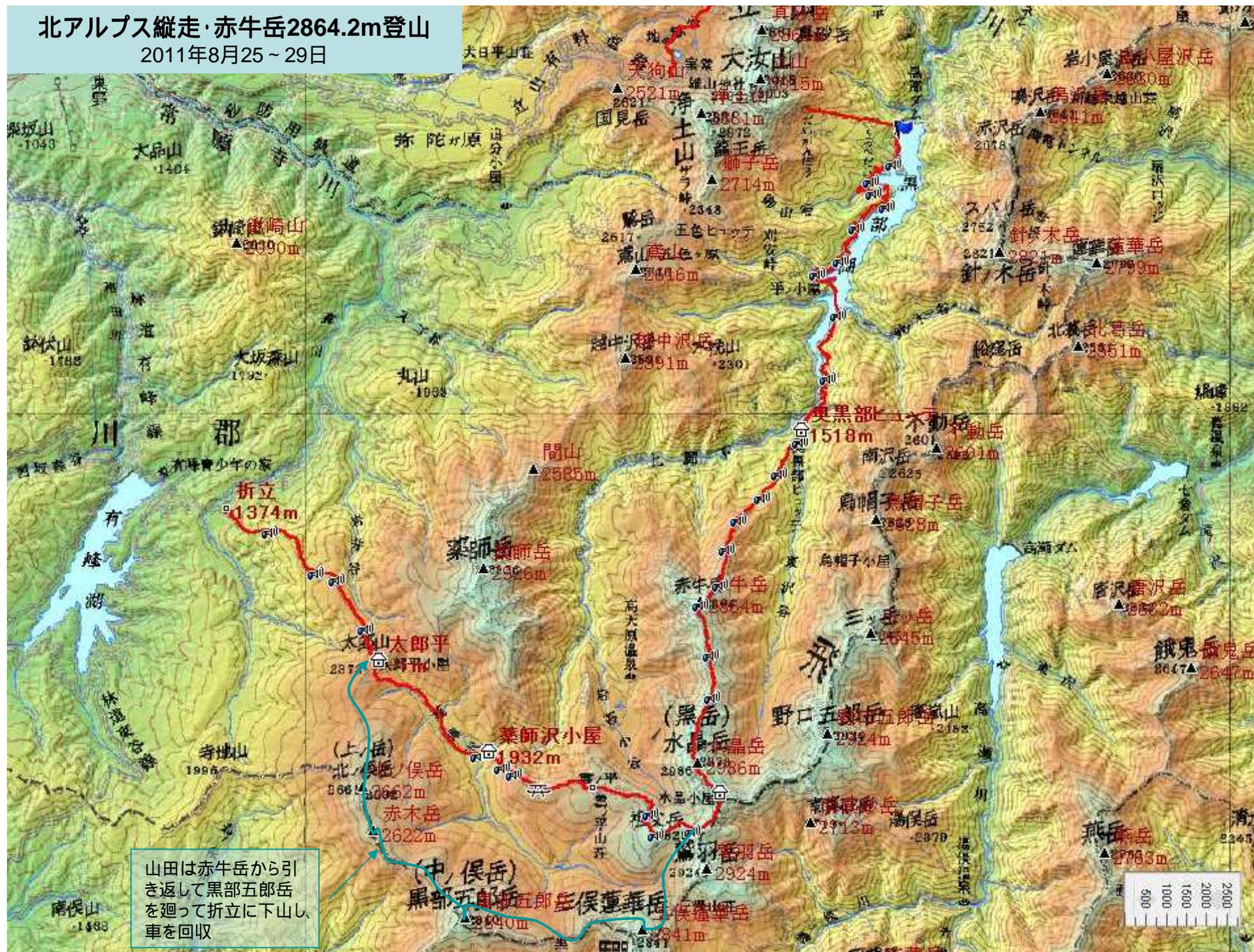
平井一正	80
緒方俊治	63
山田健	56
井上達男	64



- 昨年の塩見岳につづいて今年も平井先生からリクエストがあり、まだ登っていない赤牛岳を選んだが、北アルプスの最奥の山。
- どうやっても最低3日、先生の歳を考えると4日は必要で、リスク軽減のために緒方、山田の協力を得ることになった。
- 幸い4人がまだ未踏の赤牛岳にモチベーション高く計画実行となった。
- 前日まで長雨が続けていたが、入山の午前中に雨が上がり下山まで天気に恵まれてよい山行が出来た。
- 80歳にしてこの縦走は快挙と言えよう。しかし、来年はもう少し楽な計画で行きたい。まだまだ元気な平井先生に喝采!!

# 北アルプス縦走・赤牛岳2864.2m登山

2011年8月25～29日



## 8月25日

19:00 JR高槻駅出発

24:00 立山山麓家族旅行村の ゴンドラ乗り場にて泊

## 8月26日

6:53 折立出発

11:59--12:44 太郎平小屋

15:26--15:36 カベツケ原

15:47 薬師沢小屋到着

## 8月27日

6:35 薬師沢小屋出発

9:17--9:30 アラスカ庭園

10:12--10:28 雲ノ平(水補給)

11:28--11:52 祖父岳 北コル

12:40 祖父岳 2825m (通過)

13:30--13:38 岩苔乗越

14:31 水晶小屋到着

## 8月28日

5:41 水晶小屋出発

6:28 水晶岳 2986m

7:26--7:36 P2904m 温泉沢の頭 山田はここで3人と別れて先行 →

9:20 P2820m 北外れ 赤牛岳登頂後の山田と交差

10:25--10:50 赤牛岳 2864.2m

16:25 奥黒部ヒュッテ

## 8月29日

6:42 奥黒部ヒュッテ出発

9:05--10:25 平の渡場

10:32 平の小屋

14:21 御山谷 丸木橋

15:15--15:30 ロッジくろよん

15:40 黒部ケ - ブル乗り場 到着

16:00 最終のケーブルカー出発

18:00 立山駅にて折立下山の山田と再会 ←



8/28 6:24 水晶岳2986m頂上にて

## 山田の時間記録

### 8月28日

7:30 温泉沢の頭 3人と分かれる

8:50—9:00 赤牛岳

11:20 水晶岳

11:50—12:10 水晶小屋

13:30—13:40 黒部源流

14:00 三俣山荘

15:55 黒部五郎小屋

### 8月29日

5:25 黒部五郎小屋 5時25分

7:20—7:30 黒部五郎岳

途中 スケッチ25分

10:35 上の岳

11:50—12:00 太郎平

14:10 折立



## 8月26日入山 折立から薬師沢小屋

注: 時刻は写真撮影時



5:27 25日夜は雨が良く降った  
曇り空で回復を期待  
立山山麓家族旅行村の ゴンドラ乗り場



6:52  
体操で身体をほぐして折立出発

7:22  
ゆっくりと登る。



9:56 雨が断続的に降り出す。が、雲は薄く日差しを感じる

10:23 有峰湖が眼下に見える (2100m付近)





12:30 太郎平



12:30 水晶岳、祖父岳が雲ノ平の向うに現れた



13:50 薬師沢に下った所で休憩  
雨具を脱ぐ。日差しも出る



13:58 二番目の橋  
沢は3回渡った





14:02 木道を行く



14:27 一休み



15:47 薬師沢小屋



16:23 小屋のデッキで夕食までのひとときを楽しむ

## 8月27日 薬師沢小屋から雲ノ平經由水晶小屋



6:30 薬師沢出合1912m 出発



7:13 2080m 雲ノ平への登りは急坂で滑り易い大岩がごろごろした道で時間を喰う。ここは降りたくないと思った

薬師沢の出合には立派な吊橋が掛かっている





9:19 アラスカ庭園



9:36 雲ノ平に近づくと薬師岳がデンと座っている雄大な景色に見とれる



雲ノ平の写真がない！！  
井上のカメラの電池切れ  
井上は初めての雲ノ平。

11:52 祖父岳北のコル





12:02 祖父岳の登りにかかる

12:32 54 祖父岳



12:56 ワリモ岳2888m 鷲羽岳2924m



13:18 岩苔乗越



14:30

2900mにある水晶小屋

小さいながらも新しく気持ちの良い小屋だ。布団一枚に2人の寝床は窮屈だった

山は中高年の団体が多かった。その中でも我がパーティは平均年齢65.75歳だからやっぱり高年令だった。

8月28日

水晶小屋から赤牛岳、奥黒部ヒュッテ



4:54 朝焼け 水晶小屋



5:50 霧が晴れてきた水晶岳



6:25 水晶小屋、鷲羽竹の向こうに槍穂高



すばらしい青空の朝



6:25 目標とした赤牛岳が北方稜線に鎮座している  
その先には立山、劔 55水晶岳頂上にて



黒部川を挟んで薬師岳





7:07 振り返ると水晶岳が勇壮な姿を見せる



7:55 まだまだ遠い赤牛岳  
P2818m手前240mにて



**10:22 742 赤牛岳 2864.2m**

念願の頂上。北アルプスで最も深い位置にある山。  
山田健は一足先に登頂し、踵を返して一路黒部五  
郎岳へ急いだ。





11:41 読売新道2700mにて



12:15 読売新道2578mにて

当初計画では赤牛岳登頂後、折り返して往路を折立に下る予定だったが、平井先生の体調を考えて登りのない読売新道を黒四ダムに下ることに変更した。折立の車の回収は山田健が買って出た。彼はまだ物足りず黒部五郎の稜線を廻って下山するコースを採った。

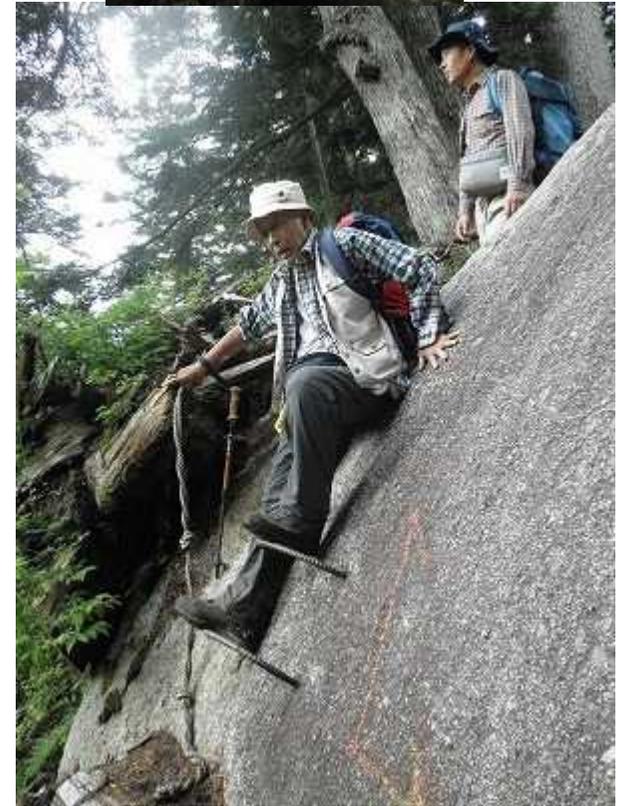


14:23 読売新道2070mにて  
道は抉れて大きな石がごろごろ、滑りやすと苦労した稜線に出ると今度は木の根がじゃまをする



16:25 奥黒部ヒュッテ到着

ヒュッテには風呂があった。  
部屋に泊めてもらい快適な一夜を過ごせた。



15:04 樹林帯は岩交じりの場所は  
通過に時間がかかる



8/29 6:40 出発前

## 8月29日 黒四ダムへ下山



6:48  
東沢を渡って  
黒部川本流へ



8:27  
梯子段のアップ  
ダウンが限りなく続く



7:29 ダム湖の向うに立山、一の越



10:20 時間通りに連絡船がやってくる

## 8月29日 黒四ダムへ下山



80歳の平井先生、ゆっくりだが着実な歩みが4日間の長い行程を無事に完走



9:05--10:25 平の渡場



14:20 御山谷を渡る

15:40 黒部ケ - ブル乗り場 到着

16:00の立山駅まで下山できる最終のケ - ブルに間に合った